

# 講演者

## 山本 恵子 (やまもと けいこ)

昭和薬科大学 学長 薬学博士.

- 1977年 千葉大学薬学部卒業  
同大学院薬学研究科修士課程進学
- 1978年 帝京大学薬学部 助手
- 1986年 薬学博士取得 (千葉大学)
- 1999年 東京医科歯科大学医用器材研究所 助手
- 2004年 東京医科歯科大学生体材料工学研究所 助教授
- 2007年 昭和薬科大学 教授
- 2013年 昭和薬科大学 副学長
- 2017年 日本ビタミン学会理事
- 2018年 より現職、日本薬学会学術貢献賞受賞

### 主な日本語論文

- ① 山本 恵子. 【ビタミン研究の新しい息吹】 ビタミンDと関連タンパク質(CYP、DBP、VDR)の構造生命科学. ビタミン. 2013, vol. 87, no. 12, p. 669-677.
- ② 山本 恵子, 影近 弘之. PPAR 作動薬開発の動向. 内分泌・糖尿病科. 2006, vol. 23, no. 1, p. 72-78.
- ③ 山田 幸子, 増野 弘幸, 山本 恵子. 【細胞膜・核内レセプターと脂溶性シグナル分子】 核内レセプターを介する脂溶性シグナル分子の作用機構 核内レセプター分子の機能 核内レセプターリガンド結合領域の立体構造と機能. 実験医学. 2000, vol. 18, no. 2, p. 235-246.
- ④ 増野 弘幸, 山本 恵子, 山田 幸子. 核内レセプターリガンド結合領域の立体構造とリガンド認識. 生体材料工学研究所年報. 2000, vol. 33, p. 5-13.
- ⑤ 山田 幸子, 山本 恵子. 【ビタミンD 基礎と臨床】 活性型ビタミンD誘導体の構造活性相関:核内受容体全般の三次元構造と転写活性化機能に関連して. THE BONE. 2000, vol. 14, no. 2, p. 203-208.